

兵庫県議会議員

黒川 治 県政報告

黒川Report 25号

輝
一番
き



HP <http://kurokawa-osamu.jp/>

Twitter <https://twitter.com/kagayaki1ban>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/osamu.kurokawa.37>



ホームページ



ツイッター



フェイスブック

事務所 〒660-0051 兵庫県尼崎市東七松町1-13-17 TEL 06-6487-7005 FAX 06-6487-7006

9月県議会

補正予算でコロナ第6波に備え

寒さの身にしみる季節となり、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。皆さま、お変わりなくお過ごしでしょうか。

兵庫県議会はこの9月から10月にかけて第355回定例会を開き、第6波に備える新型コロナ対策を中心とした補正予算案を審議し、可決しました。国予算を活用した2100億円規模で、看護師の増員や抗体カクテル療法の専用病床設置など医療提供体制の充実などに講じています（下記に概要）。今後も実効性のある施策をひとつなぎで打ち出し、感染症対策と地域経済の再興を両立させながら兵庫らしいポストコロナ社会の形成をめざしていきます。また、現在は**議員定数等調査特別委員会の委員**を務めるほか、コロナ禍を見据えた**行財政運営方針を見直す調査特別委員会の理事**に選任され確実な施策展開に向け議論しています。

■ 行財政運営調査特別委員会 ■

「行財政の運営に関する条例」に定める3年ごとの行財政運営方針の見直しにあたり、第355回9月定例会県議会で行財政運営調査特別委員会の設置を決めました。

コロナ禍で疲弊した地域経済の立て直しはもちろん、人口減少や少子高齢化など直面する課題に対応した行財政基盤に強化するため、行財政運営方針の見直しに向けた調査や議論を行います。



新型コロナウイルスへの医療体制の強化や感染症対策の充実などのため、兵庫県看護協会とともに知事に要望。私は看護を支援する議員の会の事務局長を務めています



兵庫県専修学校各種学校連合会の兵庫県への要望を私立専修学校各種学校振興議員連盟会長として同行しました

阪急 武庫川新駅構想が80年経て再始動



武庫川に架かる阪急神戸線（北側から）

阪急神戸線の武庫之荘駅（尼崎市）と西宮北口駅（西宮市）の間に新駅を設置する構想で、両市や県、阪急電鉄の4者でつくる検討会が事業効果などの報告書を取りまとめました。昭和17年の構想開始から両市の不合意で頓挫していましたが、再び足並みをそろえ、およそ80年を経た今年9月に報告書を発表し動き始めました。

新駅は両市をまたぐ武庫川の橋梁間に2面ホームを設け、2市側それぞれに改札口を置く計画。報告書では、新駅の半径約1キロ圏内で15年後には尼崎市で人口871人増、西宮市で915人増を見込み、税収は年間で尼崎市約1億2千万円、西宮市約2億円増額するとしています。駅舎のほか、自転車駐車場、周辺道路も整備し、近隣の鉄道駅の利用者は尼崎市内で約1万2千人が新駅に転換して乗降すると想定され、利便性も向上されます。

今後も調査を継続し、周辺住民への説明などに取り組んでいく方針です。